



2022年8月12日

各 位

会社名 株式会社イーディーピー
代表者名 代表取締役社長 藤森 直治
(コード番号：7794、東証グロース市場)
問い合わせ先 専務取締役 兼 総務部長 高岸 秀滋
(TEL 06-6170-3871)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は本日開催した取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2022年6月27日に公表した2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	2,415	762	737	486	197.47
今回修正予想 (B)	2,719	940	965	675	269.49
増減額 (B-A)	304	177	228	189	
増減率	12.6%	23.2%	30.9%	38.9%	
(ご参考) 前期実績 2022年3月期	1,562	520	527	374	174.13

(注) 1. 前回発表予想 (A) の2023年3月期の1株当たり当期純利益 (予想) は、公募株式数 (360,000株) を含めた期中平均株式数により算出しております。なお、当該株式数にはオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分 (64,300株) は含まれておりません。

2. 今回修正予想 (B) の2023年3月期の1株当たり当期純利益 (予想) は、公募株式数 (360,000株) 及びオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分 (64,300株) を含めた期中平均株式数により算出しております。

2. 通期業績予想修正の理由

当社の主力商品であるLGD (Laboratory Grown Diamond:人工ダイヤモンド宝石の総称) 用種結晶については、LGD市場の拡大が続いており、LGD用種結晶の受注状況は堅調に推移しております。LGD

製造企業である当社ユーザーからは、非常に多くの種結晶の引き合いがありますが、現状では当社の生産能力が、供給量の上限となり、当社の生産能力で当社の売上高が決まる状況が継続しております。

そのため、種結晶の生産能力と供給量拡大のために、生産技術の改善と、成長装置の増設を並行して進めてまいりました。当第1四半期累計期間において、これらの効果が発揮され、大幅に生産量が拡大いたしました。既存の生産設備の増産効果は、今後も継続されます。また、既に着工しました新工場（島工場）は、計画通り2023年3月期第3四半期に稼働する見込みで、稼働後はさらに増産ができると見込まれます。

これらの増産要因による種結晶売上高の増加を考慮し、業績予想を上方修正いたしました。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上